

平成23年6月10日(金)から6月23日(木)まで、当館2階のホール養賢堂において、「第42回子どもの本展示会」を開催しました。本展示会は毎年開催しているもので、図書館、学校、地域、家庭など、さまざまな場面での「子どもと本との出会い」に役立つ



ことを目的としています。今回は、当館が所蔵している平成22年に出版された児童書や絵本などのうち、約1,500冊と、子ども向け企画展として宇宙・天文に関する本(75冊)、大人向け企画展として地

震・震災に関する本(約100冊)赤ちゃん絵本(55冊)児童資料研究書(20冊)などを展示し、会期中はのべ838人が来場しました。会場では、親が子に読み聞かせをしたり、絵本を夢中で読みふける子どもの姿が見られ、豊かな子どもの本の世界に触れるひとときを楽しんでいる様子がうかがえました。現在、県内12ヶ所の公共図書館等で、移動展示会を順次開催中です。



図書館からのお知らせ



INFORMATION

fmいすみ情報番組「be A-live」での宮城県図書館の催しもの案内について

ことばのうみ第36号「県図トピックス」のコーナーでご紹介させていただきました、fmいすみの情報番組「Lady, Go!」ですが、番組の改編により4月18日(月)から「be A-live」と番組名が変更になりました。

変更後も今までどおり、当館の職員が毎月第2木曜日の午前11時10分頃から約10分間出演し、特別展のご案内や各フロアの紹介、各種催しものの予定などの情報をお届けしています。

放送は仙台市泉区を中心とした地域でお聴きいただくことができます。是非一度お聞きになってみてください。

● fmいすみホームページアドレス <http://www.fm797.co.jp/>

宮城県図書館の開館時間について

節電対策の一環として、現在、開館時間が下記のとおり変更になっておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

- 火曜日から土曜日：午前9時から午後6時まで
- 日曜日、祝(休)日：午前9時から午後5時まで
- 子ども図書室：午前9時から午後5時まで(いずれの日も)

※カウンターサービスは午前9時30分からは行っています。

● 問い合わせ 総務班(1階) 電話：022-377-8442

資料落下防止対策などについて

ただ今、宮城県図書館では、各書架に余震による資料落下の防止策としてテープを張っております。また、今後、本格的な施設復旧工事が予定されております。

ご不便をおかけして申し訳ありませんがご了承願います。

特別展「宮城の魅力再発見」開催中です

宮城県は、豊かな自然景観や歴史的な文化遺産、さらには伝統的な祭りや行事など全国に誇れる質の高い観光資源に恵まれています。

震災から復興に向けて歩み始めているなか、図書館の資料から宮城の魅力を探っていこうと考えました。近世の塩竈・松島の様子を描いた絵図や、松島を訪れたブルーノ・タウトの日記、仙台駄菓子にまつわる資料や白石和紙で編まれた本を展示しております。宮城の魅力を改めて認識したいという願いを込めての企画です。ぜひご覧ください。

- 期 間：平成23年8月6日(土)から平成23年8月31日(水)まで
- 時 間：午前9時30分から午後5時まで
- 場 所：図書館2階 展示室
- お問い合わせ 企画協力班(1階) 電話：022-377-8445



表紙エッセイ

著者紹介

サンドウィッチマン：

芸人 株式会社グレープカンパニー所属。伊達みきお(宮城県仙台市出身)富澤たけし(宮城県仙台市出身)により1998年結成。2007年M-1グランプリ優勝、2009年キングオブコント準優勝。現在みやぎ夢大使、東北楽天ゴールデンイーグルス応援大使、ペガルタ仙台仙台南市民後援会名誉会員などの役職に就いている。テレビでは東北放送『サンドのぼんやり〜ぬTV』、NHK仙台『おいしい闘技場』、ラジオではFMいすみ『サンドウィッチマンのラジオやらせろ!』JFN系『SCHOOL NINE』などで活躍中。

ことばのうみ

題字 作家・高田 宏氏

本誌タイトル「ことばのうみ」は、本館第8代館長・大槻文彦編著による日本最初の近代的国語辞典『言海(げんかい)』(1889~1891年刊行)に由来する。

第37号 2011年8月発行

編集・発行

宮城県図書館

〒981-3205
仙台市泉区紫山一丁目1番地1
TEL022-377-8441(代表)
FAX022-377-8484
ホームページ
<http://www.library.pref.miyagi.jp/>
デザイン/印刷 仙台共同印刷